

授業科目名	幼児と環境	担当教員名	吉本 春樹
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分等	領域及び保育内容の指導法に関する科目-領域に関する専門的事項 環境 / 保育内容の理解と方法
必修・選択/単位数	必修 / 1単位 (15時間)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	2年 前期 (1期) / 年間開講数 2講座	特記事項	※「保育内容の理解と方法」の指導内容を含む
授業の概要及び全体目標	幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の領域「環境」の手指に沿い、子どもの発達段階を中心に据え、自然事象や社会事象を具体的に解説する。遊びや素材を生かした保育活動が勧められるよう製作活動も取り入れながら進めていく。 ※ICTの活用、協働学習を含む。		
到達目標	(1)幼稚園教育要領における幼稚園教育の基本、各領域のねらい及び内容並びに全体構造を理解している。 (2)領域「環境」のねらい及び内容を踏まえ、幼児が経験し身に付けていく内容と指導上の留意点を理解している。 (3)幼稚園教育における評価の考え方を理解している。 (4)領域ごとに幼児が経験し身に付けていく内容の関連性や小学校の教科とのつながりを理解している。		
テキスト	「保育内容 環境」(光生館)		
参考書・参考資料等	「平成29年度告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)		
成績評価の方法	授業態度と参加意欲(20%)、授業への貢献度(30%)、レポート等提出物(50%)		
授業外(事前・事後)学習の方法、オフィスアワー等			
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	・領域「環境」に求められること ・領域「環境」の現代的課題 ・領域「環境」の保育内容と保育者の役割	(1),(2)	
第2回	・乳児・1歳以上3歳未満児の発達 ・乳児・1歳以上3歳未満児の保育の内容 ・乳児・1歳以上3歳未満児の保育の保育の環境	(2)	
第3回	・幼児、3,4歳児の発達 ・幼児、3,4歳児の保育の内容 ・幼児、3,5歳児の育ちと保育の環境	(1)	
第4回	・幼児の思考力、判断力、表現力の育ちの変化 ・体験の多様性 ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」との関連	(1),(2),(3)	
第5回	・幼小接続期の育ちと環境 ・幼児基の教育において育みたい資質・能力、見方・考え方 ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」との関連	(1),(2)	
第6回	・園環境のデザインについて ・自然、様々な物、自然の事象、身近な動植物への関心と環境 ・情報機器や教材を活用した保育の展開	(1),(2)	
第7回	・幼児期の「学び」の特性を理解する ・思考力や科学的概念の育ち ・身近な物を大切にす態度	(2)	
第8回	・社会生活との関わり ・我が国の文化、地域社会の情報など ・幼小の接続をスムーズにするための工夫	(1),(2),(4)	